

応用生態工学会 第29回東京大会 研究発表プログラム（口頭発表＆自由集会）

令和8年8月11日版

		A 一条ホール 300人	B 1号館2階第8講義室 206人	C 2号館2階化学第1講義室 158人	D 2号館1階化学第2講義室 90人	E 2号館1階YAMASA Lecture Room 114人
日付	時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
令和8年 9月24日 (木)	09:30-11:30		自由集会_WB-1 今後の河川水辺の国勢調査に関わる技術とそ の活用	自由集会_WC-2 中小河川における川の定量的環境目標の設定 と達成に向けて～応用生態工学会札幌の取組 み～		
	12:20-13:50	昼休憩	昼休憩	昼休憩	休憩	昼休憩
	15:00-17:00	自由集会_WA-3 河川・ダムに関するデータベースについての 意見交換会	自由集会_WB-4 ネイチャーポジティブ経済社会への変革に向 けた応用生態工学分野の可能性			
	17:00-17:15	休憩				
	17:15-19:15	自由集会_WA-5 川がつなぐ自然と地域―河川を基軸とした生 態系ネットワーク形成の意義				
令和8年 9月25日 (金)	09:30-09:50	魚道・魚類生息場 OA-1_小型魚の遡上経路を備えたマルチバス魚 道開発のための基礎実験	自由集会6_WB-6 測る・守る・活かす―ネイチャーポジティブ 時代の地域マネジメントを考える―	保全生態・自然再生 OC-1_滝沢ダム及び浦山ダム各事業段階下の29 年間にわたる長期的なクマタカ生息動向の把 握	底生動物・生態系機能 OD-1_大阪・関西万博2025の会場に大量飛来 したユスリカ類の状況と防除対策案の模索	
	09:50-10:10	魚道・魚類生息場 OA-2_福井県南川におけるV形断面可搬魚道に よるアユ遡上効果と魚道入口の形状		保全生態・自然再生 OC-2_高規格幹線道路事業における希少猛禽類 への影響把握及び保全措置の取組評価	底生動物・生態系機能 OD-2_河川上空100mを水生昆虫は飛ぶか―川 辺川ダム建設予定地におけるトラップ事例	
	10:10-10:30	魚道・魚類生息場 OA-3_コンクリート壁面におけるニホンウナギ 登攀成否の要因解明		保全生態・自然再生 OC-3_衛星リモートセンシングによる水田湛水 時期の推定とカエル類・サギ類の生息適地評 価	底生動物・生態系機能 OD-3_黒部川における砂州の地形的特徴と湧 水の有無及び底生動物群集	
	10:30-10:50	魚道・魚類生息場 OA-4_iRIC-GELATOによる魚道等の遡上性能 の定量評価		保全生態・自然再生 OC-4_ニホンザリガニ人工生息地の環境整備に 関する取組報告	底生動物・生態系機能 OD-4_冬期湛水田とその他の水田水域におけ る水生動物群集の越冬状況の比較	
	10:50-11:00	休憩		休憩	休憩	
	11:00-11:20	魚道・魚類生息場 OA-5_名張川支川における一時的な水制工・簡 易魚道の取組について		保全生態・自然再生 OC-5_マルトープの設置場所が水生動物の退 避効果に及ぼす影響	底生動物・生態系機能 OD-5_安定した流況下における付着藻類の動 態：高頻度サンプリングによる過剰繁茂プロセ スの追究	
	11:20-11:40	魚道・魚類生息場 OA-6_コンクリート表面に塗布したアミノ酸被 膜養生剤による付着藻類の生長促進効果及び アユの摂餌効果の検証		保全生態・自然再生 OC-6_自然再生事業の生物への効果の定量評価 手法について～石狩川下流袋地沼地区自然再 生を例として～	底生動物・生態系機能 OD-6_画像の色情報（RGB値）を用いた付着 藻類のchl.a量の簡易推定	
	11:40-12:00	魚道・魚類生息場 OA-7_荒川水系黒目川における親水利用が多い 河川空間での魚類の生息状況について		保全生態・自然再生 OC-7_能登半島地震後の氾濫原湿地における希 少種保全に関する多主体協働の試み	底生動物・生態系機能 OD-7_河川生態系内の食物網を介した抗菌薬 挙動について	
	12:00-12:20	魚道・魚類生息場 OA-8_美生川における異なる流路形状がサケ科 魚類の産卵場特性に与える影響の検討			底生動物・生態系機能 OD-8_耳川通砂運用に対する河川底生動物群集 の長期的応答	
	12:20-13:50	昼休憩	昼休憩	昼休憩	休憩	昼休憩
	13:50-14:10	魚類モニタリング・保全 OA-9_河口域を利用する魚類に必要な環境要素 の抽出	河道管理・環境形成 OB-9_伝統的な河川管理の知見から水制工の役 割を捉えなおす	モニタリング・データ活用・政策 OC-9_UAVを用いた赤外線撮影によるカワウ・ サギ類の生息調査への活用検証		河川攪乱・環境応答 OE-9_造網型係数に着目した河川底生動物の多 様性評価に関する基礎的検討
	14:10-14:30	魚類モニタリング・保全 OA-10_時系列・空間自己相関を考慮したモデル により明らかにするネコギギの生息に適し た環境―大規模出水が個体群動態に与える効果―	河道管理・環境形成 OB-10_中壘牛設置による木津川高水敷たまり への導流と河床変動への影響	モニタリング・データ活用・政策 OC-10_陸域での環境DNAの採取・分析による 哺乳類相把握の試み～現地調査結果との比較 ～		河川攪乱・環境応答 OE-10_溪流の流量減少が底生動物群集に及ぼ す影響の予測評価手法の開発～景観に基づく 生息場評価と底生動物の生息場指標の適用～
	14:30-14:50	魚類モニタリング・保全 OA-11_水温上昇に伴うオオクチバス産卵早期 化と繁殖抑制対策の課題	河道管理・環境形成 OB-11_高水敷のワンド間距離と水平渦スケール が土砂堆積に及ぼす影響	モニタリング・データ活用・政策 OC-11_流水型ダムにおけるカワガラスの移動 状況に関する観察報告：その2		河川攪乱・環境応答 OE-11_河川における流量変動のダイナミズム を考慮したダムにおけるフラッシュ放流計画と 下流の環境保全効果の検証
	14:50-15:10	魚類モニタリング・保全 OA-12_環境DNAを用いた出水前後の河道内氾 濫原の環境健全度評価	河道管理・環境形成 OB-12_淀川十三干潟における人工掘削水路の 流れ環境	モニタリング・データ活用・政策 OC-12_河川水辺の国勢調査を基盤とした全国 河川データベースの構築		河川攪乱・環境応答 OE-12_湧水性河川における短期的な水文・気 象攪乱がヒバサンショウオ幼生の食性に及ぼ す影響
	15:10-15:30	魚類モニタリング・保全 OA-13_魚類環境DNA定量メタバーコーディン グ分析結果を用いたランダムフォレストによる 環境DNA濃度と環境要因のモデル化の試行	河道管理・環境形成 OB-13_石礫床河川における石の生態的機能と 河道掘削時の石の保全・還元	モニタリング・データ活用・政策 OC-13_オープンデータの補正による簡便な緑 被率の予測モデルの構築		
	15:30-15:40	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
	15:40-16:00	河床・土砂・リモートセンシング OA-14_5年間にわたるドローンによるNDVI時 系列データから明らかになった砂州植生の経時 的な変化：砂州持続性指数を用いたアプローチ	植生管理・保全 OB-14_土壌化学特性制御による植生制御の可 能性に関する考察	モニタリング・データ活用・政策 OC-14_ダム湖におけるAIを用いたアオコ発生 予測モデルの構築と実運用に向けた検討	自由集会_WD-7 その魚道、小さな魚はのぼれますか？～淡水 水カジカ類から考える水系連続性の再生～	自由集会_WD-8 河川環境目標と多自然川づくりをつなぎ直す 一場の見抜き方と生態学的知見の受け渡し―
	16:00-16:20	河床・土砂・リモートセンシング OA-15_UAV空撮画像を用いた河川域における 植生分類：判別性能と画像地上解像度および 教師データ数の関係	植生管理・保全 OB-15_大淀川および小丸川の河川堤防におけ る植生と土壌化学特性の関係	モニタリング・データ活用・政策 OC-15_木崎湖における5次多項式近似を用い た水温躍層上端深度の推定の試み		
	16:20-16:40	河床・土砂・リモートセンシング OA-16_中小河川における河道内樹木の流下能力 評価に関する検討～UAVレーザ点群密度を用いた 2次元流シミュレーションの試み～	植生管理・保全 OB-16_ハリエンジュ林から在来広葉樹への林 種転換試験について（続報）～樹林景観を維持 しながらハリエンジュ林は在来林に変わるのか～	モニタリング・データ活用・政策 OC-16_ダム事業における試験湛水時の一時的 な湛水が河川性生物に与える影響と水位低下 後の速やかな回復		
	16:40-17:00	河床・土砂・リモートセンシング OA-17_点群データを用いた河床表層材料の粒径 推定手法の検討	植生管理・保全 OB-17_河道管理のための砂浜環境におけるナ ガエツルノゲイトウの根長把握	モニタリング・データ活用・政策 OC-17_英国の生物多様性ネットゲインの事例 調査から論考する日本のネイチャーポジティブ		
	17:00-17:20	河床・土砂・リモートセンシング OA-18_画像分析AIを用いた面的な河床粒度分布 推定手法の基礎的検討	植生管理・保全 OB-18_人間活動が水生植物（バイカモ）の分布 に与える影響の評価			
	17:20-17:40		植生管理・保全 OB-19_移植困難種ギンランにおける野外播種 の有効性検討			